

生活習慣病

高 勝義

昨年一月80歳を過ぎたある患者さんが私の外来を訪れました。二年前から心臓が悪く、さらに軽い脳梗塞もあるといわれ、ずーっと薬を処方されておりました。家族の都合で一宮に転居となり、私の外来を訪れたとのことでした。

大変顔色の良い少し太り気味のお婆さんです。お年の割にはしっかりとしており、目も耳も運動も良いようです。早速今まで服用している薬を教えてくださいました。血管拡張剤、高脂血症治療剤、狭心症治療薬、解熱鎮痛剤、抗血栓剤、精神安定剤、下剤などが処方されておりました。血圧は測ってみますと、正常値近くに良くコントロールされています。私はまず三剤の薬を止め、四剤を処方しました。二週間後に患者さんと会いました。患者さんは薬を減らしてから、お食事が美味しくなり、体の調子もずいぶん良くなりましたとおっしゃるではありませんか。

私は気をよくして、今度は高脂血症治療剤だけにしました。患者さんはさぞ不安であったでしょうが、六週間一剤だけの治療が行われました。六週後、患者さんはさすがに不安であったのでしょうか。安定剤と下剤がほしいとおっしゃいました。私はお年寄りの安定剤は、色々と問題があることを説明し、下剤を追加してさらに四週間の投薬としました。

四週後、血圧を測ってみますと、最高血圧が高いではありませんか。今度は高血圧の薬、高脂血症の薬、そして下剤の三剤とし、食べ過ぎないこと、バランス良く食事をする、運動をすることをすすめました。大変物分りのいいお婆さんですので、家の人と一緒にそれなりの努力をして下さったようです。

その後は体も引き締まり、血色も良く、血圧も大変良いところに落ち着きました。本年2月の血液検査では、高脂血症は全く良くなってしまいました。もうすぐ高脂血症治療薬も一度止め、さらには高血圧の薬も止めることができるのではないかと思います。

最近盛んに言われている生活習慣病。その代表である高血圧と高脂血症。偶然患者さんが私の外来を訪れ、薬を減らし、食事と運動をすすめたことによって病気が良くなってしまいました。生活習慣病。薬ではよくなりません。食事と運動。それが何よりも大切なことを教えてくださいました。(山下病院 院長)

2月会員登録状況	
協力会員	46人
利用会員	55人
賛助会員	127人
計	228人

2月有償活動	
在宅活動件数	15件
活動人数	18人
ミニデイサービス利用者	66人
移送サービス利用件数	49件
ふれあい広場	6日間
助け合い活動時間	288.5時間

2月介護保険訪問活動	
訪問件数	54件
家事	623.5時間
複合	406.5時間
身体	180.5時間
合計	1210.5時間

5月の定例会	
場所「まごころふれあい広場」	
在宅支援	5月4日(日) 9:30~12:30
ミニデイ	5月1日(木) 16:00~17:00
☆在宅支援定例会の午前はケアがお休みです 利用者さんご承知下さい。お願い致します。	

賛助会員の皆様・協力会員の皆様
新年度になりました。平成十五年度も
引き続き会員登録をお願い致します。

NPO法人愛知排泄ケア研究会が会員募集
愛知排泄ケア研究会は、排泄に関する知識・技術を身につけ、質が保証された排泄ケアや指導ができる専門スタッフを育成します。排泄ケアにかかわる医療従事者または非医療従事者・専門職を問わず排泄ケアに興味のある一般の方が参加できます。おむつ外しを研究します。



4月の予定

- 1日(火) 会報「まごころ」発行
ミニデイサービス (場所・事務所)
サービス提供責任者会議
- 3日(木) まごころお花見
- 6日(日) 定例会
理事会
- 8日(火) ミニデイサービス・ミニデイ委員会 (場所・事務所)
サービス提供責任者会議
- 10日(木) ミニデイサービス (場所・保育園)
- 12日(土) ホームヘルパー養成研修講座(2級課程)開講式
- 15日(火) ミニデイサービス (場所・事務所)
サービス提供責任者会議
- 17日(木) ミニデイサービス・ミニデイ定例会 (場所・事務所)
- 18日(金) 「市民協愛知」幹事会 あいちNPO交流プラザ
- 22日(火) ミニデイサービス・ミニデイ委員会 (場所・事務所)
サービス提供責任者会議
一宮市サービス事業者連絡会総会
- 24日(木) ミニデイサービス (場所・保育園)



一宮市介護保険等実態調査分析報告書から
~介護保険料を決める根拠となる
新高齢者福祉計画や介護保険
福祉計画に反映させるための調査~



◆在宅介護保険利用者の介護保険満足度は
およそ半分の人が満足と答えています。その中で、訪問入浴を55.8%の方が満足と答えています。次いで満足が訪問介護で47%、不満と答えた中で一番多いのが医療系ショートステイ23.9%で次いで不満はやはり福祉系ショートステイ17.8%で合わせて5割弱がショートステイに不満を持っています。次いで、不満が住宅改修で10.9%です。

◆施設入所者の満足度
おむね満足しているが27.8%で、大変満足が11.3%で両方合わせて39.1%。どちらでもない人が15.7%、無回答が41.7%もあり実情把握には曖昧気味です。

◆一般成人(40歳~64歳)が、介護保険の介護費用負担についてどう考えてるか
サービス向上に負担は仕方がない人50~59歳の方は14.5%で、サービスは必要だが負担は極力押さえると答えた人50~59歳で71.1%、60~64歳では63.3%の人が負担を押さえると答えています。

◆一般高齢者65歳以上の人は、介護保険の費用負担についてどう考えているか。
高いと思う人が全体で36.9%、妥当だと思う人が21.6%で、わからないと答えた

◆一般高齢者の一宮市独自のサービス周知度と利用度
一般成人65歳以上の方で57.9%の人が知らないと答えています。周知していないので、当然かも知れないが、サービスを利用していない人が、73.2%もありました。利用者は1割程度でした。利用の最も多いのが入浴券で67.4%、次いでタクシーチケット13.3%、続いて配食サービスの9.4%でした。

◆調査対象者はだれですか。
・要介護認定者(在宅者)全員
・要介護認定者(施設入所者)全員
・一般高齢者(75歳以上)2,000人
・一般成人(40歳~64歳以下)1,000人

◆調査期間と方法はどんな方法でしたか。
・平成14年2月22日~3月15日
・要介護認定在宅者
(郵送配布で民生委員回収調査)
・要介護認定施設入所者
(施設職員指導等による面接調査)
・一般高齢者及び一般成人
(郵送による配布と回収)

◆調査方法とその回収方法と結果についてはどうだったでしょうか。

	要介護認定者		一般	
	在宅	施設	高齢者	成人
配布数	3538人	830人	2000人	1000人
回収数	3196人	733人	1554人	648人
回収率	90.3%	88.3%	77.7%	64.8%
有効回答者	2999人	702人	1433人	644人
有効回答率	84.8%	84.6%	71.7%	64.4%

◆在宅要介護認定者の年齢と介護者の年齢について
在宅で療養の方は、85歳以上が31.9%と最も多く、次いで80歳~84歳19%で後期高齢者が多く高齢社会を反映しています。また、介護者の年齢については、40~64歳が59.1%で多く、次いで65~74歳が20%、75歳以上が15%、65歳以上の介護者は合わせて35%、3分の1以上が老々介護です。

◆介護者の健康状況と介護保険後の状況は
介護者の健康は、あまり良くないと答えた人65歳~75歳以上合わせて55.3%で、その内、疲労と答えた人68.9%もありました。
介護保険導入後は、精神的にも肉体的にもやや軽減した人が全体でおよそ30%。